

浦添市在宅医療ネットワーク(浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしー)
多職種意見交換会 アンケート集計

(開催日)平成29年3月24日(金)

・多職種意見交換会「認知症と自動車運転の問題」について (稲福 徹也 先生)

(医師)

- ・医師であってもまだまだ知らないことが多く、大変勉強になりました。
- ・法的な部分で、明瞭で簡潔な指針があるといいですね。
- ・多職種の幅広い意見が聞けて大変参考になりました。
- ・とても勉強になりました。心を強く持って、患者さん・家族と接していきたいと思います。ありがとうございました。

(看護師)

- ・近年、事故(高齢者による)が多発しており、テーマを聞いた時はとても興味が湧きました。今後、早急に社会的にも高齢者事故について真剣に考えなければいけないと思います。現状や問題点、取り組みが分かり参加して良かったです。
- ・皆様の意見を聞けて良かったです。
- ・グループワークの中で色々な意見が聞けて参考になりました。
- ・今後、重要な課題だと痛感しました。地域で認知症に対する取り組みを行うべきである。加害者・被害者にならないよう連携を取り入れていきたい。
- ・現在、問題になっている認知症と運転について考える良い機会になりました。今後こういう相談も増え、実際家族にも起こり得ることなので、社会全体でしっかり考えていきたいと思いました。
- ・どの家族にもある問題だと思い、「自分の親であればどうするか」を頭に考えてみた。返納した後のこと、支えることも考えてあげられるようにしたい。

(保健師)

- ・ニュース等でも話題になっていますが、制度についてあまり知識がなかったので、意見交換会に参加できて良かったです。対応についても考えるきっかけになりました。

(薬剤師)

- ・大変難しい問題ですが、色々な意見を聞けて有意義でした。解決策ではなく、法制度の理解と自主返納することのメリットをもっと浸透させていくことが大事であると思います。改めて手段や方策の話し合いが重要と思いました。
- ・タイムリーな話題で面白かったです。ありがとうございました!

(作業療法士)

・車社会からの脱却が必要と思いました。車の運転が好きな人は、「風を感じる」や「加速を感じる」ことが好きと思われますので、代替案があればと思います。

(社会福祉士・CSW)

・多職種で話しをすると、自分にはない学びが出て面白かった。

・グループワークの際、ざっくばらんに話しができ様々な意見が聞けて良かった。対応方法は様々だが、本人・家族の気持ちを聞き取り、受け入れることが大切だと改めて感じた。

・どのグループも大きく違った意見はなかった。「改正道路交通法」について知ることができて参考になった。

(主任介護支援専門員・介護支援専門員)

・発表を職種で限定していないのが特に良かった。代替サービスの充実(メリットが少ない)が欲しい。

・勉強になりました。自転車を勧めてみます。

・何時も危ないなあ~と思っていたのですが、改めて考えることができました。色々な工夫が必要なのだと改めて思いました。

・大変勉強になりました。認知症でない高齢者が免許証を返納したあと、セニアカーを利用された方がおりました。

・自尊心を傷つけずに返納するよう促すことは、すごく難しいことだと思う。みんなで話しをすることができ、意見が聞けて良かったです。ありがとうございました。

(介護福祉士・介護職)

・まず診察を受ける。説得方法を考える。

・他職種からの意見を聞くことができ参考になりました。

・運転が好きな方に、どうやって運転することを止めさせるのかがとても難しいことだと思いました。最近、高齢者の事故もとても増えており、運転する側(する人)、その家族がもう一度真剣に話し合い、運転をして事故を起こした時に悲しい思いをする人や家族がいることをよく話し、そういうことを知る場や勉強会等が各地域にあると良いと思う。

・最近では高齢者の事故が多いので、年齢制限があってもいいのではないかと思います。本人の意見を聞きながら説得する。

(相談員等)

・普段取り上げられない内容でとても面白い意見交換会でした。

・本人が抵抗している中で、どうやって納得してもらうのか、自覚してもらうのが重要。色々な案が出て参考になりました。

・法が改正されたことを知らなかった。色々な職種の方と意見交流ができ良い機会になりました。身近にグループワークの演台のようなことがあるので、情報提供できたら良いなと思いました。

・本人の希望(運転が好き)と、周りからの運転免許の返納の勧めの難しさを感じました。一方的に話しをしていくと、本人の心のケアも必要になっていくので、本人の意向を聞きながら話しをしていく必要があると思います。

・グループワークでも色々な意見が出て、すごく勉強になりました。認知症の方への運転の危険性を理解してもらうよう、事業所に持ち帰って研修を行いたいと思いました。

・同じグループのなかにも親御さんが80代後半で、まだ現役で運転をしているという方が半数もいて、本当に身近な問題だと感じました。これから、もっともっと重大性の大きくなる問題だと思うので、このように考える時間があらゆる人に持てるといいなと思いました。

(その他) * 医薬品卸、会社員等

・多職種との意見交換に初めて参加させていただきありがとうございました。他職種の現場での問題点などを教えてもらい参考になりました。

・運転する人のメリット・デメリットをよく考えて伝える必要があると思いました。制度が変わっているところを、まず理解することが大切だと思いました。

・様々な立場からご意見を聞くことができ大変勉強になりました。業種や立場関係なく取り組む必要性を感じました。(グループディスカッション) まずは家族(自身の)から職場へ始めていきたいと思います。

・とてもタイムリーなテーマだと思います。共有すべき課題だと思います。多職種の方とお話をして、アイデアや閃きが出ました。認知症の方の自尊心を傷つけないという原点に立ち返ることができました。

・意見交換会で色々な考えが聞けて個人的にも良かったです。最終的には本人を納得させて運転を止めさせた方が良いと思いました。家族、地域のこれからの助けを考えていかなければと思いました。